

◆◆-----◆◆  
福島県企業局ニューズレター 第5号 令和6年4月26日発行  
～ しずく君の冒険 ～  
◆◆-----◆◆

皆さん、こんにちは。企業局広報担当「しずく君」です。  
新しい年度が始まりました。今年度も皆さんに役立つ情報をお届けできるようしっかり頑張ります。どうぞご期待ください。  
冒険の旅へ出発しましょう。

【今回のトピック】

- 1 局長ご挨拶
- 2 企業局の過去の風景について
- 3 工業用水道事例調査について
- 4 入札について
- 5 水に関するコラム（安積疏水の円筒分水）
- 6 工業用水放射性物質モニタリング結果
- 7 ダムの貯水位

◆-----◆  
1 局長ご挨拶（福島県企業局長 阿部 俊彦）  
◆-----◆

日頃から福島県企業局の運営に御理解と御協力を頂き厚く御礼を申し上げます。  
この度、令和6年4月1日付けで企業局長に着任しました阿部俊彦と申します。どうぞよろしく申し上げます。  
今年度企業局では、安全・安定・安価な工業用水の持続的な供給を実現するため、施設の長寿命化やAI技術を活用した効率的な設備更新の検討を進めるほか、経費削減にも努めるなど安定経営に向けてしっかりと取り組んでまいります。  
これからも皆様とのコミュニケーションを図りながら、信頼される企業局を目指して職員一丸となって精進してまいりますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

◆-----◆  
2 企業局の過去の風景について  
◆-----◆

企業局は、昭和33年の高柴ダム建設事業着工を皮切りに、昭和37年には勿来工業用水道建設工事着工、昭和43年小名浜工業等水道建設工事着工などを経て、昭和44年4月に発足し、用地造成事業及び工業用水道事業を開始いたしました。  
高度経済成長期における隧道や大剣工業団地、小名浜ポンプ場の造成、工業用水道施設の建設の様子など当時の貴重な写真を公開しておりますので、興味のある方は、以下のリンク先をご覧ください。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/60110a/gallery-iwaki.html>

(問い合わせ先：いわき事業所)

◆-----  
3 工業用水道事例調査について  
-----◆

企業局で進める中長期計画の策定に当たり、受水企業との情報共有のあり方、再生可能エネルギー等の活用、施設の高効率化、外部委託やDX化による業務の効率化、管路の劣化度を踏まえた施設の更新等の情報収集のため他県視察を行いました。

千葉県企業局では、中期経営計画を受水企業との協働により策定した事例や料金制度、水源地ダム湖面を活用した太陽光発電設備等について視察しました。

川崎市上下水道局では、浄水場のポンプ制御にインバータを導入することでコストを削減した事例や、基本料金と使用水量に応じた使用料金による二部料金制度、AI診断による管路劣化のサンプル調査等について視察を実施しました。

引き続き、先進事例等を調査しながら、新たな中長期計画の策定や、効率的な事業経営に活かしてまいります。

(問い合わせ先：工業用水道課)

◆-----  
4 入札について  
-----◆

いわき事業所で発注する入札について、現在ホームページで公告していますので、以下のリンク先をご覧ください。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/60110a/koukoku.html>

(問い合わせ先：いわき事業所)

◆-----  
5 水に関するコラム（安積疏水の円筒分水）  
-----◆

「水」に関する施設などを中心に紹介していくコラムです。

今回も、福島県農林水産部で開設している動画サイト「1400のネタばらし」から紹介します。

今回は、郡山市発展の礎となり、世界かんがい施設遺産にも登録されている安積疏水についてご紹介します。安積疏水の「円筒分水」は、農業用水を公平に配分するため、中央の円筒に穴をあけ、受益面積に応じて水量を分配し、分水割合が可視化しやすい構造となっています。

今では当たり前に見える水が、貴重であったことから、このような形になっており、水の貴重さを忘れないようにしたいですね。

あわせて「1400のネタばらし」のチャンネル登録もよろしくお願いいたします。

<https://www.youtube.com/watch?v=F2Peq0JUBsY>

(問い合わせ先：企業総務課)

◆-----  
6 工業用水放射性物質モニタリング結果  
-----◆

各工業用水の直近の結果について公表します。

放射性ヨウ素 I131、放射性セシウム Cs134、放射性セシウム Cs137

いずれも不検出（令和6年4月17日採水分）

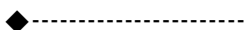
また、小名浜工業用水道の海水中トリチウムの分析結果については以下のとおりです。

放射性トリチウム 検出下限値未満（0.4Bq/L未満）（令和6年2月7日採水分）

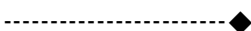
なお、これまでの結果は以下のリンク先をご覧ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/60015c/monitoring.html>

（問い合わせ先：工業用水道課）



## 7 ダムの貯水位



工業用水道の水源となっているダムの貯水位について現在の状況をお知らせします。

磐城工業用水道は高柴ダム、相馬工業用水道は真野ダムをご覧ください。

[https://kaseninf.pref.fukushima.jp/web\\_pub/dam/010401\\_60\\_1\\_0.html](https://kaseninf.pref.fukushima.jp/web_pub/dam/010401_60_1_0.html)

（問い合わせ先：工業用水道課）

今回の冒険はいかがでしたか？今後も皆さんにお役に立つ様々な情報を発信していきたいと思しますので、皆さんのご意見、ご感想などをお聞かせいただければ幸いです。

ご意見、ご感想などはこちらからお願いします。

[kigyou@pref.fukushima.lg.jp](mailto:kigyou@pref.fukushima.lg.jp)

福島県企業局

〒960-8670 福島県福島市杉妻町 2-16

電話 024-521-7572（代表）

mail [kigyou@pref.fukushima.lg.jp](mailto:kigyou@pref.fukushima.lg.jp)

企業局いわき事業所

〒971-8185 福島県いわき市泉町字小山 310

電話 0246-56-5821（代表）